

2020/09/27

聖日礼拝

当教会では、八百万の神と主を区別する為「神」を創造主とお呼びして礼拝しています。創造主訳聖書を用いて礼拝しています。お持ちでない方は受付にてお貸ししております。

■司会

野口 武文長老

■メッセージ

宮崎 聖牧師

■奏楽

野口聖恵姉

■献金感謝の祈り

畑中愛生姉

●招きの言葉(聖書朗読)

●ワーシップ(賛美の時)

●祈禱(司会者が会衆を代表して祈ります)

●今月の御言葉 伝道者の書6章10節

●子供賛美 これこそ愛

●使徒信条

●賛美 新聖歌54番「主の祈り」

●メッセージ

タイトル：荒野の様な人生の中で喜びを回復する

聖書箇所：民数記11:1～35、詩篇78:17～31

賛美：主は良いお方

●献金と感謝の祈り

●頌栄と祝禱 新聖歌206番 飼い主わが主よ 1,4節

●歓迎とお知らせ

〈今月の御言葉〉テーマ：人間の本来の姿に目を向けよう / 伝道者の書6章10節

人間とは一体何なのか。創造主によってその名前が付けられ、どのような者であるかも知られている。創造主と争うことはできないのである。

〈使徒信条〉

われ 天地の造り主、全能の父なる創造主を信ず。我はその独り子、我らの主、イエス・キリストを信ず。主は聖霊によりてやどり、おとめマリヤより生れ、ポンテオ・ピラトのもとに苦しみを受け、十字架につけられ、死にて葬られ、陰府にくだり、三日目に死人の内よりよみがえり、天にのぼり、全能の父なる創造主の右に座したまえり。かしこよりきたりて生ける者と死にたる者とを審きたまわん。我は聖霊を信ず。聖なる公同の教会、聖徒の交わり、罪のゆるし、からだのよみがえり、とこしえの命を信ず。アーメン

【聖書箇所：民数記11章1～35節/詩篇78編17～31節】 ※ポイントとなる箇所のみ印刷されています。

18.自分のために食物を求めて、故意に、創造主を試みた。19.また、彼らは創造主に逆らってこう言った。「創造主は荒野で食事を用意できるか。20.確かに、岩からは水が吹き出した。でもパンや肉を用意できるか」21.主はこれを聞かれると、憤り、イスラエルに向かって、怒りの火が燃え上がった。22.それは、彼らが創造主を信ぜず、その力(御救い)を信用しなかったからである。

1.5000ウォン(500円)の感謝献金を手に

韓国での伝道師時代、私は日曜学校の教役と照明や放送機器の担当だった。土曜日に準備をするのだが、同じ奉仕をするリーダーの中に毎週、5000ウォンを入れ、感謝献金袋に感謝の項目をいっぱい書いて捧げる人が居た。彼曰くこの様にしないと感謝を忘れ、不平不満の生活になってしまうのだと。

2.不平不満は、自らの滅びを招く

①背景

奴隷から解放されたイスラエルの民。その先は全て創造主が危機から救い出して下さり、生きるのに必要なものを全て供給して下さい。また、シナイ山でモーセしか会えなかった創造主が、民が作った会見の天幕に住んで下さった。荒野に行くのにホバブの様な助っ人も与えて下さった。

②不平不満を言い出す

全てが上げ膳据え膳であったイスラエルの民なのに、11章では突然不平不満を爆発させる。「マナ以外に何も無い(6節)」マナはイスラエルの民を生かすのに十分な食べ物であったはずなのに、イスラエルの民がその恵みであるマナから目をそらし、創造主への感謝を忘れる時に、内から不平不満が湧き出てくる。一見、豊かな食料がないことへの不満に見えるが、詩篇78編22節にはその内心が書かれている「創造主を信ぜず、その力を信用しなかったから」創造主の恵みと導きを思い起こさない生活には、たとえクリスチャンであっても不平不満が溜まり、それが創造主への不信、創造主の導きへの不信へと繋がる。その後、イスラエルの民はキプロテ・ハタアワ(欲望の墓場の意味)で裁かれてしまう。

3.人生は荒野。そこで感謝を見つけられるかがクリスチャン人生の恵みと平安を決定づける

イスラエルの民にとって荒野は慣習的にも環境的にも住みづらかったのは確か。クリスチャン生活も同じ。この地上での信仰生活、特に日本での信仰生活は非常に厳しい。しかし、その荒野であっても創造主が必要な時に、必要な恵みと導きを与えて下さって、約束の地へと導かれた。私たちの人生も創造主の完璧なタイミングで必要な物・恵み・導きが与えられる。不平不満の満ちた信仰生活への特効薬は不平不満の解消ではなく、感謝・恵みを探し出す事だ。月曜日～土曜日までの感謝・恵みを探す生活が、礼拝への感激にも繋がっている。詩篇103編を思い起こそう。

●教勢報告●

礼拝と総数	人数詳細	各集会と人数	
聖日礼拝 礼拝堂	男21名/女27名	水曜祈禱会	10名 聖書を読む会 6名
聖日礼拝 ライブ中継	男6名/女10名(総64名)	ゴスペル隊	- 名 女性集会 -
中高科	学生2/教師1	卓ロシア	6名 ナイトプレイヤー 休み
嬰兒・幼稚・小学	児童11/教師11	ファミリー	- 名 創愛クラブ 休み

歓迎と教会のご案内/Welcome

出席確認システムはこちら↓

- 本日、初めて来られた方を歓迎致します。教会では礼拝以外にも様々な集会を開催しております(裏面参照)。どうぞご自由にご参加下さい。教会のメンバーシップへの登録を希望される方は牧師までご相談下さい。
- 今週、お誕生日をお迎えになられた方をお祝いします。



お知らせ/Announcements

1. 新型コロナウイルス感染拡大防止に関するお知らせです。
 - ①礼拝に参加される場合にはご自宅にて体調チェックを行なった上でご来会下さい。玄関での検温・手指の消毒・マスクの着用、館内ではソーシャルディスタンスの確保をお願いします。
 - ②出席確認は右上のQRコードもしくは受付配置の出席確認カードをご利用下さい
 - ③教会の公式ホームページで礼拝映像、週報の提供を行なっています。ご利用下さい。
2. 本日、礼拝後中高科の集まりをします。参加予定の方はカフェに集合して下さい。
3. 水曜祈禱会・創造主訳聖書を読む会・ゴスペルフラ・卓レシア・クラフトカフェは感染予防対策を講じて再開しております。また10月8日(木)より女性集会(ママトク・ホッとする会)を再開致します。各集会に参加予定の方は担当者までお問い合わせ下さい。
4. 10/3(土)13:00～ノアの箱船記念館運営委員会を開催致します。関係者は記念館へお集まり下さい。
5. 10/4(日)礼拝後、イベント委員会を行います。委員の方(執事会+各会リーダー)はカフェにお集まり下さい。またクリスマスに向けてハンドベル演奏者を募集しております。参加ご希望の方は吉川姉までお知らせ下さい。
6. 10月の通読カードが配布されました。10月も通読に励みましょう。

お祈りの課題/Prayer Requests ※コロナウイルス事態の収束の為に祈り下さい。

1. 教会のビジョン、2020年のビジョンが主によって導かれますように。
2. 教役者の為。①堀越葉満主事_健康が守られるように。②宮崎牧師家庭_牧会の為に
3. 教会員の為(9月)

4. 記念館の働きの為

創造の真実が広められますように。財政の祝福。ノアの歩道のアイデアが与えられるように

予定/Schedule

9/27(日)	9/28(月)	9/29(火)	9/30(水)	10/1(木)	10/2(金)	10/3(土)
グローリー9:00 礼拝10:30 中高科集会			水曜祈祷会 11:00～ 卓レシア	聖書を読む会 10:00～ ゴスペルフラ	ゴスペル フラ(夜)	ノアの箱船記 念館運営委員 会13:00～
10/4(日)	10/5(月)	10/6(火)	10/7(水)	10/8(木)	10/9(金)	10/10(土)
グローリー9:00 礼拝10:30 聖餐式・イベント委員		北勢牧師会 (会場:創愛)	水曜祈祷会 11:00～ 卓レシア	女性集会 ママトク ホッとする会		

ご奉仕担当(9/27～10/3)

	今週	次週	日曜	受付当番	ゴミ当番
司会					
説教					
奏楽					
献金祈祷					
礼拝堂清掃					

創愛キリスト教会はこんな教会です / Mission Statement 2020

【創愛キリスト教会の創立ビジョン】

- ①創造を信じる信仰を大切にします。 ②神ではなく創造主とお呼びします。
- ③イエス・キリストを知らない99%の方々に伝道します。

【創愛キリスト教会の2020年のビジョン】—ペテロの手紙2 1章2節—

「創造主と主イエスを知ることによって、恵みと平安に溢れる信仰生活」

【創愛キリスト教会がクリスチャンとして大切にしていること】教会員目的宣言

- ①私達は、創造主に造られた者であり、また、イエス・キリストによって赦された者である事を信じます(創造)。
- ②私達は、創造主の聖心に従う事が生きる目的である事を信じ、創造主を心から愛し、ほめたたえます(礼拝)。
- ③私達は、聖書の学び・分かち合い・祈りなどを通して主イエスに似た者へと成熟する事を願い助け合います(成熟)。
- ④私達は、主イエスの体の各部分として、賜物の活用・献身・献金などによってその御業に参加する事を喜びとします(奉仕)。
- ⑤私達は同じ創造主に造られた者としての夫婦・家族・隣人が与えられていることを自覚し、感謝をもって互いに愛し、支え合います(所属)。
- ⑥私達は、唯一の創造主と唯一の仲保者イエス・キリストの赦しを信じ、それを証させて下さる聖霊の助けによって、それを人々に伝えます(伝道)。

■住所：〒510-0946 三重県四日市市小林町3018-169 ■牧師：宮崎聖

■TEL&FAX 059-321-2773 ■Email : sande0426@yahoo.co.jp

■公式ホームページ : <http://soai-christ-church.com>

